

あかるさかおるの スケッチブック

No.24

バックナンバーは、町ホームページで
まとめて読むことができます▶



“ドリームイーターは誰？”

この夏、自分らしい一歩を踏み出したい人のための学びの場「コミュニカレ庄内」をスタートしました。そこで出会った一言が、最近少し臆病になっていた私への問いかけのようで、強く心に残っています。

「自分自身が、自分のドリームイーターになっていないか。」

ドリームイーター。夢を食べてしまう人。でも、それは必ずしも外にいる誰かではなく、自分の中にいることもあります。「今の環境ではどうせ無理だろう。」「私にはできないかも。」「周りが認めてくれないかも。」そんなふうに、自分で勝手に限界を決めてしまったり、まだやってもいないのに諦めてしまったり…。きっと誰にでも、そんな経験があるのではないのでしょうか。自分の幸せを誰より願っているはずなのに、自分を守るために抱えてきた思い込みが、いつの間にか夢まで食べてしまっているのかもしれない。

私は普段、「うまくいかないのは、あなたのせいじゃないかもしれない。社会の仕組みのせいかもしれない。」と伝えています。経済的な理由や生まれた環境、健康上の理由など、わかりやすい障壁から、世の中に根付いている隠れた偏見まで、自分の努力だけでは越えられない壁があることも事実です。

でも同時に、自分の中にある思い込みが、一歩を止めてしまうこともあります。だからこそ、私は学び続けたい。新しい視点や人との出会いは、自分では気付けなかった偏見や思い込みをほどくきっかけをくれるからです。

さて、あなたの夢を食べているのは、誰でしょう。



【このコラムを書いている人】

すがわら さやか
菅原 明香（あかるさかおる）

アライアンス
ナリワイ ALLIANCE 代表

通訳ガイドやアート活動、コミュニティづくりなど行う複業アーティスト。三川町在住、2児の母。

